文化財は地域の宝物

木造薬師如来坐像　修復

香我美町福万土居ヤシキには、福万氏の菩提寺であった長福寺跡に薬師堂が建っており、木造薬師如来坐像が祀られています。しかし、経年劣化が進み、かろうじて姿を保っている状態であったことから、文化財保護審議会長濱田眞尚（はまだ まさなお）さん指導のもと、応急措置をすることとなりました。小筆で細かな汚れや埃を取り除き、剥離している面をサンドペーパーで滑らかにしてから接着。また表面剥離している金泥等についてはピンセットを使い少しずつ慎重に貼り進めました。今後の本格的修理の妨げとならないように材料を傷めない方法を選びながら仮接着を行い、応急措置は終了しました。

▲いつまでも大切に守り続けられるように

火災・震災から文化財を守る！

文化財防火デー

昭和24年1月26日に法隆寺金堂壁画が焼損したことから、1月26日を「文化財防火デー」と定め、文化財への防火・防災意識の高揚が図られています。今年は、夜須町夜須川海津見神社にて、香南市消防団夜須第一・第二分団・香南市消防本部から合計31名が参加し、消火訓練が実施されました。

訓練は、「神社本殿から出火、その後延焼拡大中。」との想定で、2分団消防車両3台が出動、夜須川を利用し神社へのホース延長・放水を行いました。2分団の連携、迅速な対応など、大変有意義な訓練が実施されました。

▲出火元めがけて放水!

サイクリングで、景色を楽しみ体ぽかぽか

健康サイクリング

第3回香南市健康サイクリングが1月31日（日）、2月7日（日）の2日間で行われました。両日合わせて40人超の参加者が集まり、夜須サイクリングターミナルをスタート地点に約30kmのコースを走りました。

スタート地点では肌寒いと身体を縮めながら自転車を漕いでいたのが、景色や参加者同士で会話を楽しむうちにじっとりと汗ばむほどに。コースとなったサイクリングロードは海沿いや松林の中など、楽しみながら走れる道ばかりで「海がきれい!」「気持ちいいね!」という参加者たちの声が聞こえてきました。

▲気持ちよく走った後は笑顔で記念撮影!

私たちのまちをもっと自慢できるように

山田高校「高校生まちづくり提言」発表会

2月3日（水）ふれあいセンターにて、山田高校生によるまちづくり提言が行われました。“サイクリングを活用した街づくり”をテーマに、香南市から通う普通科の1年生が、香南市の自然に恵まれた環境や特産品などについて調べ、「サイクリングの魅力を知ってもらうことが大切」「サイクリングを楽しむための仕掛けづくりが必要」などとグルメと観光スポットをつなげたサイクリングコースの提案やピクトグラムの設置、SNSでの情報発信など、香南市の魅力を知ってもらうためのまちづくり提言を行いました。【関連記事…25ページ】

▲課題解決のためのアイデアを発表!!

香南市 × 八重瀬町

交流職員レポート
ふたつの町の架け橋に

それぞれの魅力を実感 at KONAN

-伊福 正哲（いふく まさてつ）-

■サイクリングイベントの様子（右から2番目）

はいさい!! 姉妹都市の沖縄県八重瀬町から人事交流職員として商工観光課に勤務しています、伊福正哲です。西川花公園できれいな桜を見てから早いもので1年が経過しようとしています。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、お祭りやイベントに参加出来なかったことはとても残念でした。しかし、魅力あるお祭りやイベントの情報を多くの人に教えてもらいました。来年以降、実際に体験するためにまた香南市に来たいと思います！

商工観光課では、香南市自転車活用推進計画を進めており、実際にサイクリングターミナルから高知安芸自転車道を走りました。久しぶりの自転車でしたが、自然の風、風景を楽しむことができました。もちろん疲労もありましたが、今後の健康維持、リフレッシュに活用したいと思います。

4月に2カ月だった息子もすくすく成長して1歳になりました。総合子育て支援センター「にこなん」をきっかけに知り合いの方も増え、温かいお声を掛けていただきました。

地元を離れたことで地元である八重瀬の魅力を再認識した年でもありました。香南市民の皆さまもぜひ、姉妹都市の八重瀬町へお越しください。

地域の思いとともに at YAESE

-平尾 智美（ひらお ともみ）-

■初めての黒糖作りに挑戦!

残りの任期もあと1カ月となりました。たくさんの初めましてで始まった生活でしたが、今でも初めての体験が多くあります。

仕事面では税務課は香南市から通して4年目になりますが、初めての申告業務です。複雑さを感じることもありますが、勉強しながら日々、業務にあたっています。12月には「南の駅やえせ」にて香南市フェアを2日間行い、大変好評で売切れ続出となりました。

私生活では、サトウキビ刈りから黒糖作りまで経験させていただきました。丹念に、丁寧に時間をかけてでき上がっていく様子は作り手の気持ちが込められているものであると感じました。ヤギやヘチマ料理、ぜんざい（かき氷）、ムーチー（餅）などの食や世界遺産になっている城跡にも文化の違いがありとても新鮮でした。

地域の方々とお話していると「昔エイサー踊りに行ったよ」「世代交代してきているから次世代にも行かせてあげたい」「自身もまた行きたい」といった声を聞かせてくれました。

職場交流だけでなく地域の方々の思いとともに、これからの香南市と八重瀬町の交流に貢献できるようにがんばっていきます。